

福祉科研修旅行 2日目

VR認知症体験

研修旅行2日目は、VR認知症体験をしました。

初めて触れるVRの機器は興味深いものでした。

視空間失認のある方、見当識障害のある方、幻視のある方の話をもとに再現された映像は、とてもリアルで驚きました。それと同時に、自分たちにも起こりうるものではないかという感覚もあり、VRを活用して体験することで初めて理解できたこともありました。

認知症の当事者の方のインタビュー映像や講師の方の言葉から、認知症の方の言葉を受け止めて、その方がどのように感じているのかを想像しながら関わるのが介護現場で求められていることなのだと感じました。

